2023 年度 科目アンケート報告書

2024年2月8日 医学部IR室

1. 調査概要

1-1. 調查目的

本学医学部の学生から授業評価アンケートを行うことで、学生自身が講義の振り返りを行うとともに、講義内容などの改善につなげることを目的とした。

1-2. 調査項目

調査項目は、学生の講義に対する取り組み(予習・復習)や学修効果および満足度について、学生による自己評価(4段階)を行った。

1-3. 調査対象

2023 年度医学部 1~4 年生 479 名を対象とした。2023 年度において履修した科目(講義)を調査対象とした。

1-4. 調査方法

各科目の講義最終日に講義担当者から通知され、Web (AIDLE-K) にて無記名式の調査を実施した。

1-5. 回答者数と回収率

総回答数、科目数、回収率は以下の通りである。

| | 総回答数 | 科目数 | 学生数 | 回収率(%) |
|-----|------|-----|-----|--------|
| 1年生 | 641 | 19 | 133 | 25. 4 |
| 2年生 | 508 | 15 | 120 | 28. 2 |
| 3年生 | 673 | 26 | 119 | 21.8 |
| 4年生 | 221 | 15 | 108 | 13. 6 |

2. 結果

講義形式に関して、意見や質問など求められるなど、双方向で行われた部分があったかについては、1年生においては72%、2年生においては76%、3年生においては66%、4年生においては76%が「双方向だった」「やや双方向だった」と回答した。

講義の予習・復習に関しては、予習を行った割合は、1年生においては 33%、2年生においては 32%、3年生においては 38%、4年生においては 55%が「予習した」「少し予習した」と回答した。 復習を行った割合は、1年生においては 68%、2年生においては 70%、3年生においては 86%、4年生においては 80%が「復習した」「少し復習した」と回答した。

講義内容に関して、魅力や関心が持てたかどうかに関しては、約92%が「はい」「どちらかとい

えばはい」と回答した。また、より論理的に考えられるようになったかどうかに関しては、約92%が「はい」「どちらかといえばはい」と回答した。問題発見・解決能力が向上したかどうかに関しては、約91%が「はい」「どちらかといえばはい」と回答した。自分自身の学修の満足度に関しては、 $1\sim4$ 年生の約87%が満足と回答した。学年別では、1年生においては88%、2年生においては80%、3年生においては92%、4年生においては86%であった。

